



TOKYO農業フォーラム2025

～エコな農業が創るエシカルな東京～

TokyoTokyo Old meets New

参加無料

事前登録制

8/21 Thu.

13:30-16:30 (受付開始12:30)

出展ブース開場時間 15:30-16:30

浜松町コンベンションホール

東京都港区浜松町二丁目3番1号 クレアタワー 5F
都営地下鉄 大江戸線・浅草線大門駅 直結
JR・東京モノレール浜松町駅 2分

事前登録でオンライン配信の視聴も選択可能です
参加登録はこちらから▶

※定員になり次第締め切らせていただきます。



🔍 TOKYO農業フォーラム2025 🔍 検索



基調講演/クロストークセッション

小林 涼子 氏

俳優/株式会社 AGRIKO 代表取締役
農林水産省 食料・農業・農村政策審議会
食糧部会 臨時委員



同時
開催

展示ブース(展示・販売)

行政(農林水産省及び東京都等)、JA東京グループ、消費者団体等の環境保全型農業に関する取組をご紹介します。また農産物・加工品などの展示・販売・PRコーナーも設けます。



東京都は、安全・安心な農産物を消費者に届けるとともに環境に負荷をかけない農業を普及するため、「東京都エコ農産物認証制度」を推進しています。



東京都は人にも環境にもやさしい農業の取組「新東京都GAP」を推進しています。

主催 | 東京都

TOKYO農業フォーラム2025参加登録事務局

✉ agriforum2025@lms-g.jp

Program

13:30-13:50

オープニング

13:50-14:30

基調講演

「東京に生きる私たちが育む未来
～エコな農産物と都市農業のちから～」

小林 涼子 氏 俳優/株式会社 AGRIKO 代表取締役
農林水産省 食料・農業・農村政策審議会
食糧部会 臨時委員

14:30-16:30

クロストークセッション&実践セミナー

モデレーター 小谷 あゆみ 氏 農業ジャーナリスト/フリーアナウンサー

14:30-15:30

クロストークセッション

「エコな農業が創るエシカルな東京」

様々な形で環境保全型農業に関わるパネリスト5人が
生産・流通・消費などの視点から意見を交わす

16:00-16:30

実践セミナー

「明日からの農業に役立つ実践セミナー」

有機農業の先進的かつ具体的な栽培技術と
最新の消費動向に関する知識を共有する

16:30-

クロージング

天候・その他の事由により、予告なくプログラム等が変更になる場合があります。
予めご了承ください。

TOKYO農業フォーラム2025 ～エコな農業が創るエシカルな東京～

8/21 Thu.

13:30-16:30 (受付開始12:30)

出展ブース開場時間 15:30-16:30

託児サービスのご案内 ※事前申し込み制

【託児希望の方へ】生後満6カ月から小学校就学前のお子様に限ります。
また、申込者多数の場合はご希望に添えない場合があります。
お申込みの詳細につきましては公式HPをご確認ください。

参加申し込み方法

事前登録でオンライン配信の視聴も選択可能です

下記URLまたはQRコードより公式HPへアクセスいただき参加登録をお願いいたします。

参加無料/事前登録制

参加登録はこちらから▶



TOKYO農業フォーラム2025

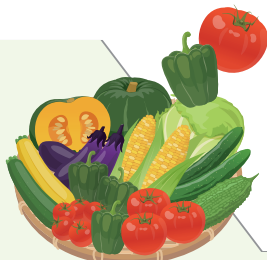
検索



定員になり次第締め切らせていただきます。

Profile

出演者プロフィール



基調講演/クロストークセッション

小林 涼子 氏

俳優/株式会社 AGRIKO 代表取締役
農林水産省 食料・農業・農村政策審議会
食糧部会 臨時委員

1989年生まれ、東京都出身。子役としてデビュー、ドラマ『魔王』(TBS/08)のヒロインに抜擢されるなど、これまで数々のドラマや映画などに出演。近年の主な出演作品は、連続テレビ小説『虎に翼』(NHK/24)や『恋は闇』(NTV/25)など。俳優業の傍ら2014年より農業に携わり、家族の体調不良をきっかけに2021年株式会社AGRIKOを起業。農林水産省「農福連携技術支援者」を取得し、新潟での稲作や自然環境と人に優しい循環型農福連携ファーム「AGRIKO FARM」の運営など、「農業」「福祉」「食」を通じた環境デザインの提案や企業との協業を行なっている。また農業での知見を生かして、情報・報道番組への出演や、ラジオナビゲーター、講演、執筆など、パワフルなキャリアで活動の幅を広げている。

ACCESS

浜松町コンベンションホール

東京都港区浜松町二丁目3番1号 クレアタワー 5F
都営地下鉄 大江戸線・浅草線 大門駅 直結
JR・東京モノレール 浜松町駅 2分



TOKYO農業フォーラム2025

アンバサダー

都市農業の特性を生かし農業と食卓をつなぐ

梅村 桂 氏

ミズとうきょう農業
株式会社 ネイバースファーム 代表取締役
日野市でトマトと旬の野菜を栽培。
トマトで東京エコ25と東京都GAP認証を取得。
2025年3月より東京都の農業の広報活動を担う
「ミズとうきょう農業」として活動。



クロストークセッション

農業者の立場から

中村 克之 氏

国分寺中村農園

国分寺市でイチゴやトマトなどを栽培。19品目で東京エコ50の認証を取得。国分寺の食と農の連携プロジェクト「こくべじ」に取り組む。東京農業の発信拠点「東京農村」オーナー。

モデレーター

小谷 あゆみ 氏

農業ジャーナリスト/フリーアナウンサー
世田谷の体験農園で野菜をつくるアナウンサー「ベジアナ」として、都市の生活者自らつくる喜びを発信。
「農」を軸にしたコミュニティや暮らしの豊かさを提唱。また国内外の持続可能な伝統農業システム「世界農業遺産」を取材。農林水産省の委員を多数経験。



クロストークセッション

料理人の立場から

香山 浩一 氏

八芳園 料理長

良質な食材を求めて、農家の方々に会いし
作り手の思いを汲み取った料理を通して、感動を伝える。



クロストークセッション/実践セミナー

流通専門家の立場から

菱沼 勇介 氏

株式会社エマリコにたち 代表取締役

国立市のNPO法人・地域自給くにたちで活動後、
エマリコにたちを設立し積極的に地元野菜を販売。
現在、都内150軒を超える農業生産者と取引している。



クロストークセッション

学生の立場から

松本 百永 氏

東大農業系学生団体 東大あぐりえこん。代表

「東大あぐりえこん。」を運営し、農業や地域と
若者をつなぐ活動に取り組む。関係人口の創出を目指し、
援農ボランティアや地域連携型の企画を実施。



実践セミナー

農業者の立場から

金子 宗郎 氏

霜里農場主・小川町有機農業生産グループ代表

霜里農場は化学合成農薬や化学肥料を一切使わず、
地域資源を循環させ、食べものやエネルギーの
自給自立を目指す有機農業を半世紀以上にわたり実践。

